

## 令和5年度入学試験問題

### 受験上の注意

1. 監督の指示により、解答用紙に受験番号(算用数字)、氏名、フリガナ、解答する科目を記入し、受験番号、該当する試験日、解答する科目をマークしてください。記入については解答用紙の注意事項に従ってください。
2. 問題冊子の解答番号と解答用紙の番号を間違えないように注意してください。
3. 科目およびページは、次のとおりです。試験開始の合図があったら、まず受験する科目のページ数を確認してください。

科 目	ペ ー ジ
日 本 史	2～13
世 界 史	14～27
地 理	28～48
政治・経済	50～62

4. 受験票を試験時間中は、机上の受験番号の下に呈示しておいてください。
5. 質問、その他用件があるときは、手を上げて合図してください。
6. 試験時間中の退場は認めません。
7. 試験時間は地理歴史・公民と国語で80分です。
8. この問題冊子は持ち帰ってください。

**開始の合図があるまで開かないでください**

## 地 理

〔 I 〕 高校生のミライさんとユウキさんは高速道路インターチェンジの建設にともなう地域の変容を調べるために、2008年に設置された埼玉県にある川島インターチェンジ周辺のフィールドワークを2022年8月に行った。2人は最寄りの駅から路線バスに乗って集落内にある停留所（図1のa）でバスを降り、図1のXのほうに歩いて向かった。写真1～写真3はフィールドワーク時に撮影した写真である。2人はフィールドワークに行く前に、過去に作成された2枚の2万5千分の1地形図「川越北部」（1981年測量と2008年更新）と地理院地図を表示できるタブレットを準備した。2人の会話を読んで、次の問1と問2に答えなさい。解答番号は 51 ～ 56

問1 2人はまず、図1のXで周囲の観察を行った。ここでは、現在のようすをあらわしている地理院地図（図1）と過去の同じ場所のようすが描かれている地形図（図2および図3；原寸）、さらに地理院地図の自分で作る色別標高図で塗り分けた地図（図4）を見ながら会話をを行った。2人の会話を読んで次のA～Cの間に答えなさい。図1、図4に示した地理院地図は、図2、図3と縮尺が同じになるように表示した。なお、図1～図3の表示範囲はほぼ同一である。

ミライ：インターチェンジの近くに片側2車線の道路が通っているね。

ユウキ：この道路はとても交通量が多くて、大小さまざまなトラックがたくさん走っているよ。

ミライ：道路の先には田んぼの中に巨大な建物が建っているね。

ユウキ：インターチェンジやこれらの建物は元々どのような土地利用だった場所に建てられたのだろう。

ミライ：まず、地理院地図で現在の地図を表示させて（図1）、持ってきた過去の地形図（図2、図3）を見比べてみよう。

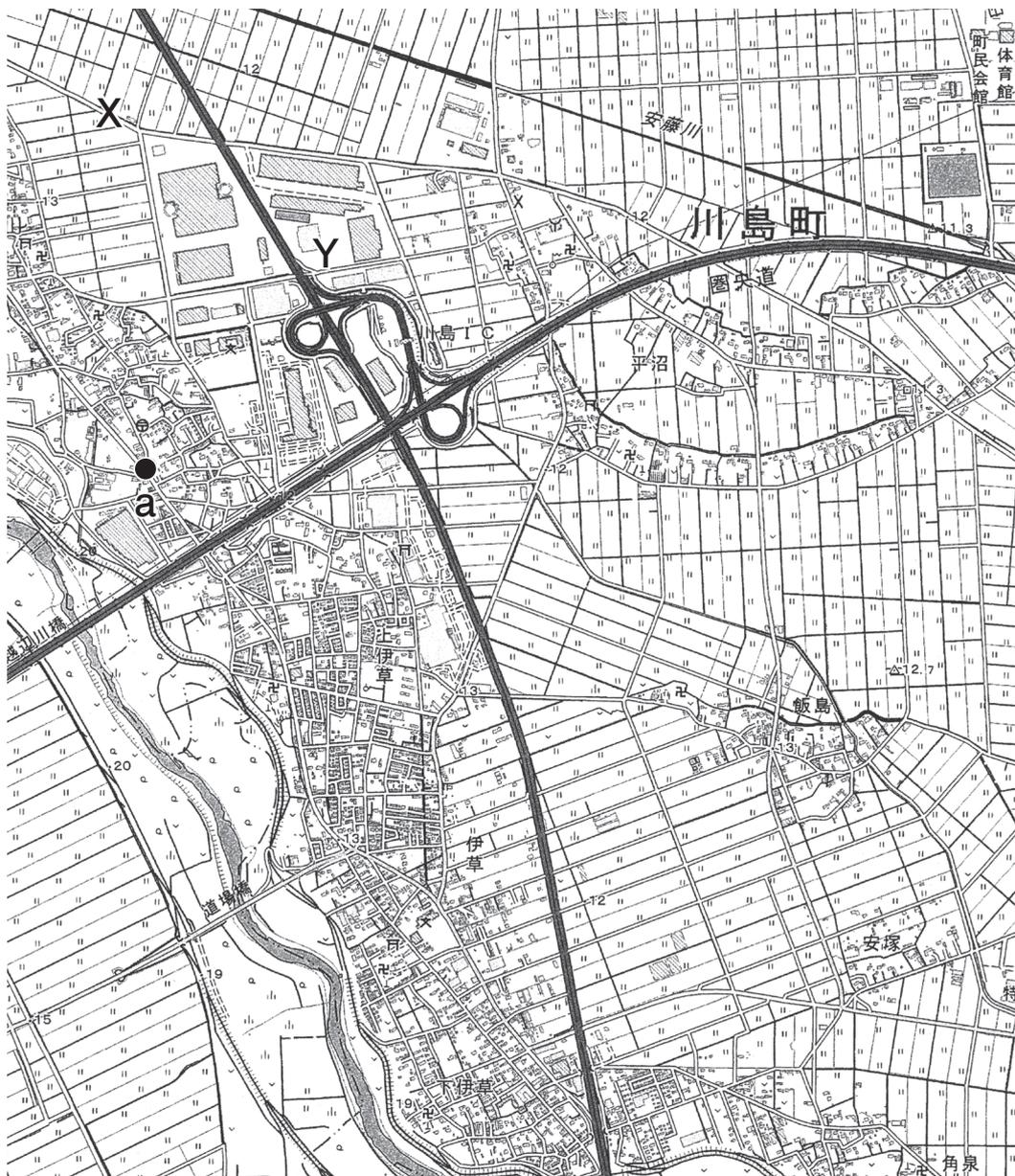


図1 (現在のようす)





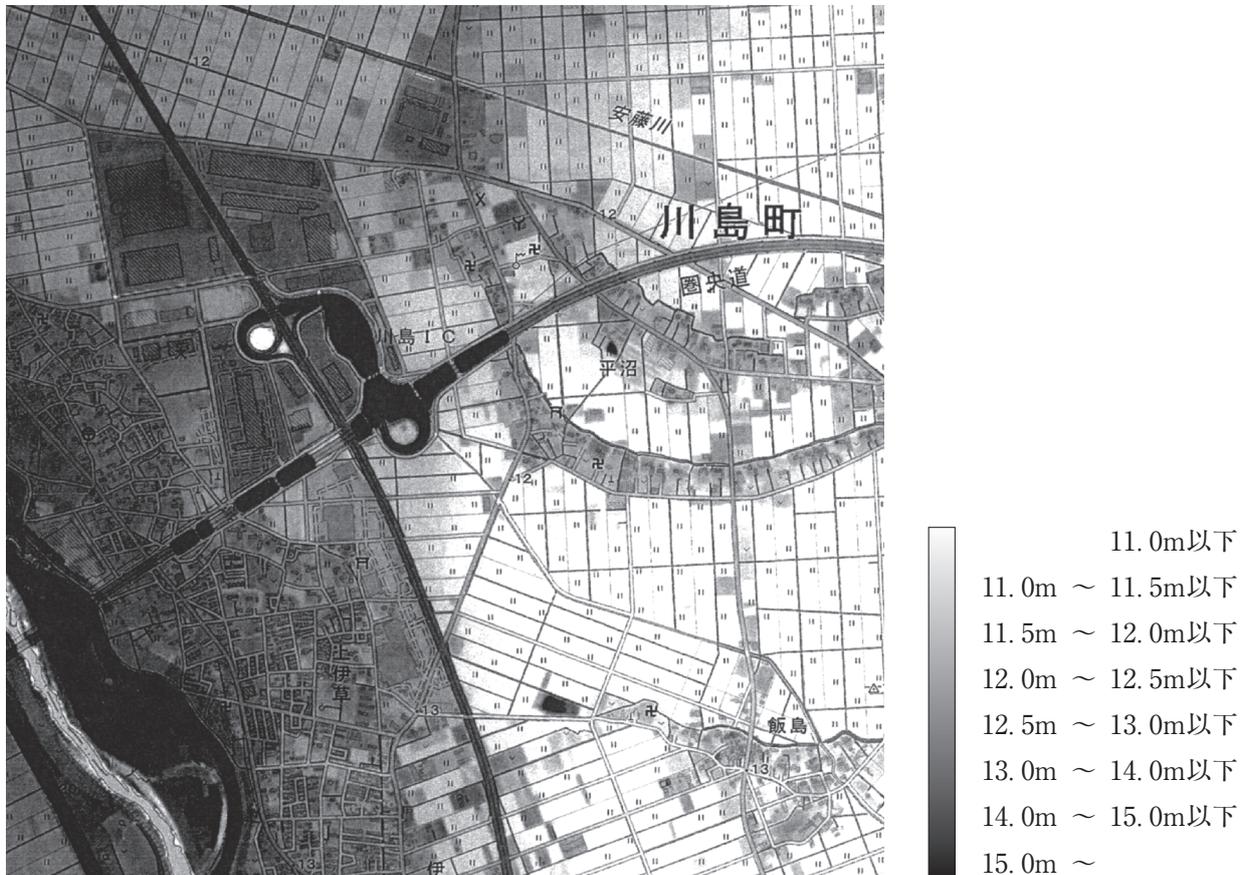


図4

A. 図1～図3の地形図を見て高速道路やインターチェンジができる前の周辺の土地利用の特徴について述べた文として誤っているものを①～④から一つ選び、マークしなさい。 51

- ① 田が広く分布している。
- ② 田の形が不規則である。
- ③ 集落が列状あるいは帯状の形にまとまっている。
- ④ 集落の中には田や畑，桑畑が点在している。

B. 地理院地図の自分で作る色別標高図の機能によって0.5m～1.0m刻みで塗り分けた地図を表示させた（図4）。図4の範囲に見られる地形や起伏の特徴を述べた文として正しいものを①～⑤から一つ選び、マークしなさい。 52

- ① この範囲の大部分は標高12m以上の台地である。
- ② 川に沿った場所は、その周りの川から離れた場所に比べ低くなっている。
- ③ 集落や大きな建物のある場所は周囲に比べて高くなっている。
- ④ 高速道路のインターチェンジにある料金所の部分は周りより低くなっている。
- ⑤ 地図の範囲で標高11.5m以下のくぼ地が数多くみられる。

C. 図1のaにおける地形と災害リスクについて述べた文として正しいものを①～⑥から一つ選び、マークしなさい。 53

- ① この地形は自然堤防で、この堤防があるためその背後は河川氾濫の影響は受けにくい。
- ② この地形は自然堤防で、河川の氾濫によって形成された地形のため、河川氾濫の影響を受けることがある。
- ③ この地形は後背湿地で、河川の氾濫水がたまりやすい。
- ④ この地形は後背湿地で、河川の氾濫水が排水しやすい。
- ⑤ この地形は川の跡で、河川が氾濫しなくても大雨時には水が流れる。
- ⑥ この地形は川の跡で、常に水がたまっている。

問2 2人は図1のYへ移動し、周辺の建物の観察を行った。タブレットの地理院地図に表示されている地図を拡大した(図5)。2人の会話を読んで次のA～Cの間に答えなさい。

ミライ：この大きな建物(写真1)は何の建物だろう。さっきはパンの工場を見かけたけど。

ユウキ：建物には全国展開をしている外食チェーンのロゴが書いてあるよ。

ミライ：お店で出されているメニューはそれぞれのお店ですべてがつくられているのではなく、このような場所で作られて、それぞれのお店に配達されているんだね。

ユウキ：地図を拡大してみると(図5)、この建物(b)には2つの丸い形が描かれているよ。あそこに見えるのがこの建物だね(写真2)。この丸い部分には壁がなくて、坂になっているように見えるよ。

ミライ：次々とトラックが登っていくのが見えるね(写真3)。

ユウキ：この建物は不思議な構造をしているよ。

ミライ：そうだね。窓がある部分と全く窓がない部分があるんだね。

ユウキ：インターチェンジのそばに立地しているこの建物の主だった機能からみると あ なんだと思うよ。

ミライ：この敷地の入口には大手インターネット販売会社の名前が書いてあるね。

ユウキ：インターチェンジのそばには工場以外の建物もあるんだね。



図5



写真1



写真2



写真3

A. 2人の会話と写真から推測して、**あ**に入る文章としてもっとも適切なものを

①～⑤から一つ選び、マークしなさい。 **54**

- ① トラックのための立体駐車場で、運転手が食事や休憩をするための施設
- ② トラックの整備をするための施設
- ③ 貨物を受け入れて保管・仕分けをするための施設
- ④ 倉庫で長期間荷物を保管するための施設
- ⑤ 宅配の小口荷物の中継をするための施設

B. ミライさんとユウキさんは改めて古い地形図と現在の地理院地図を見比べて、この地域の変化について意見を交換した。誤っている文を①～④から一つ選び、マークしなさい。

**55**

- ① 1981年以降、2008年以前に国道のバイパスが造られた。
- ② 1981年には今いる場所（図1のY）には大きな建物はなかった。
- ③ 高速道路のインターチェンジは古くからある国道ではなく、バイパスにつながるように造られた。
- ④ 高速道路のインターチェンジが造られた2008年には、今見ている大きな建物のほとんどが完成していた。

C. 2人は学校で学習した工場の立地や高速道路との関係について、景観観察から考えた。ア～ウに入ることばの組み合わせとして正しいものを①～⑥から一つ選び、マークしなさい。 56

ミライ：工場の業種によって立地する場所の傾向が違う原料指向，消費地（市場）指向，労働力指向などの立地指向があることを学んだよね。

ユウキ：ここで見た食品を扱う工場などの建物はどのような立地指向があるのだろう。

ミライ：セメントや酪製品などのア指向ではなさそうだね。

ユウキ：高速道路のインターチェンジ付近には集積回路工場のように賃金が安い場所に工場ができるイ指向というものも習ったけど，それに相当するのかな。

ミライ：インターチェンジの近くだけど，違うと思うよ。ここで見た食品関係の産業はウ指向になるのでは？

ユウキ：パンなどはウ指向にあたると思うけど，さっき見た外食産業の工場の場合，特定の場所に配達するので，ウ指向に近い新しい立地指向かもしれないね。

ミライ：写真2のような機能を持った建物からもわかるように，流通のしくみや商業の形態の変化から，新しくできたインターチェンジの周辺には，新しい機能を持った建物がつくられて景観の変化があらわれたといえるかもしれないね。

	①	②	③	④	⑤	⑥
ア	原料	原料	消費地	消費地	労働力	労働力
イ	消費地	労働力	原料	労働力	原料	消費地
ウ	労働力	消費地	労働力	原料	消費地	原料

〔Ⅱ〕 次の図1を見て、環太平洋地域に関する以下の問1～問5に答えなさい。解

答番号は  ～

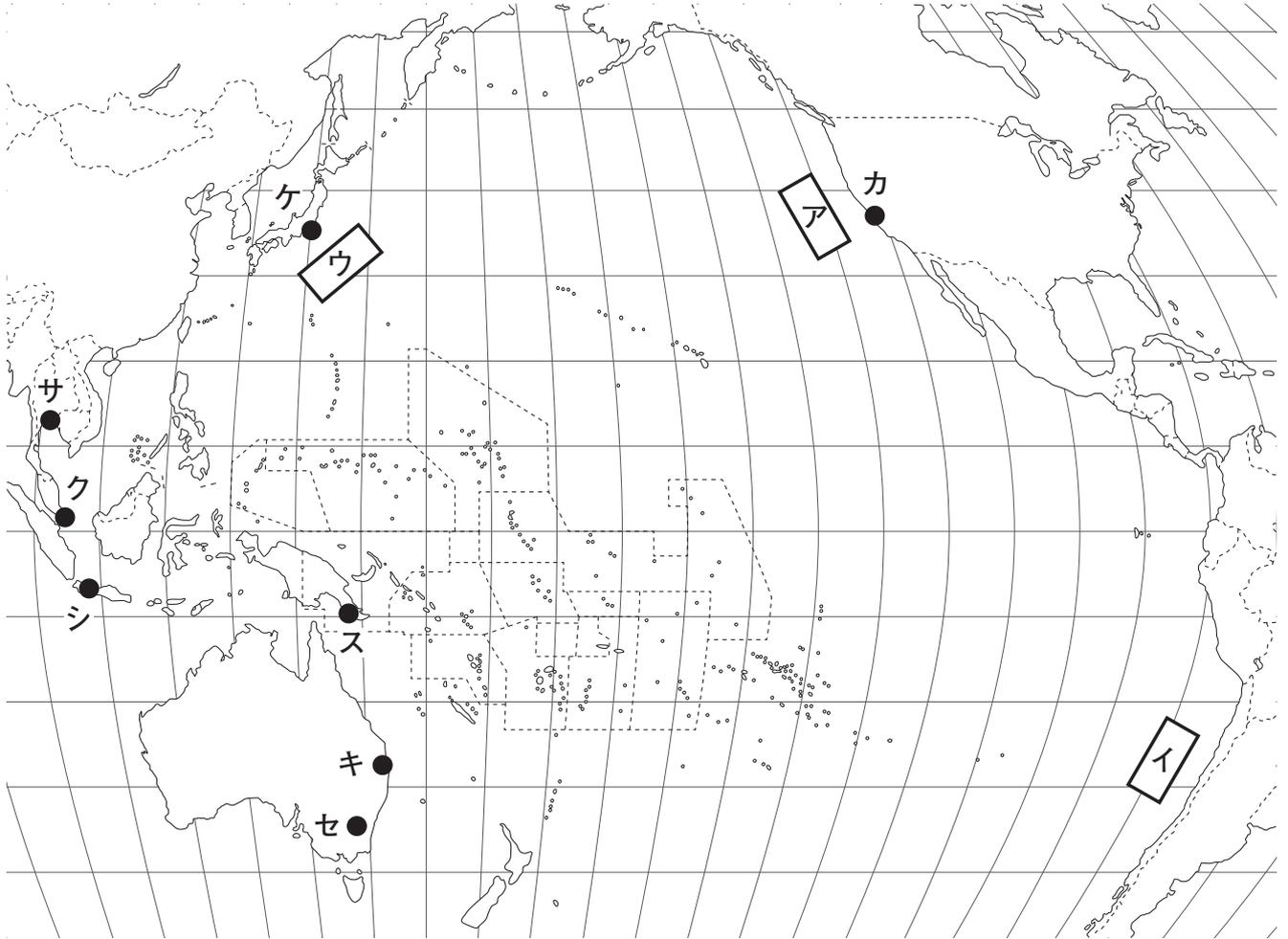


図1

問1 図1中の枠ア～ウにおいてみられる、暖流と寒流のいずれかの海流の組み合わせとしてもっとも適切なものを①～⑥から一つ選び、マークしなさい。 57

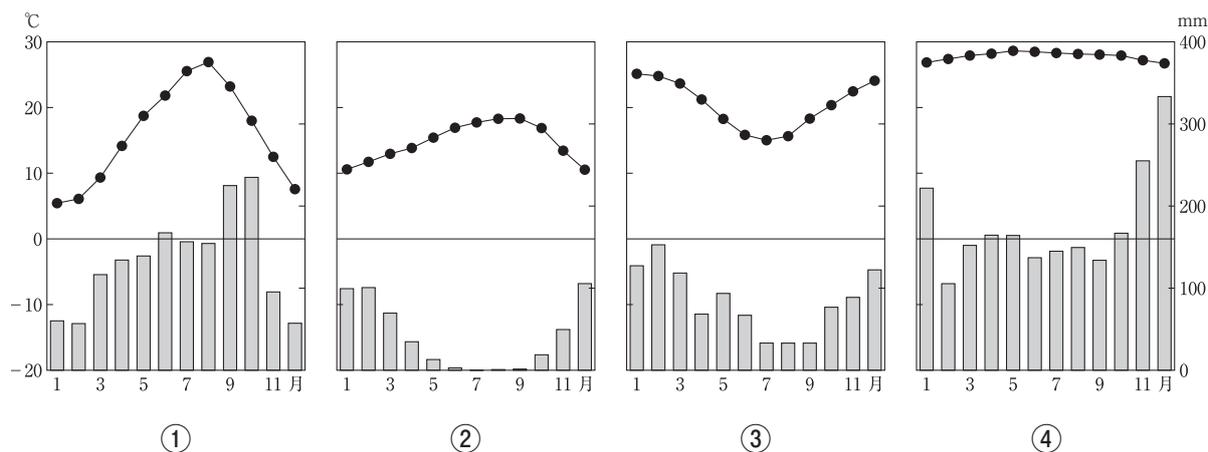
	ア	イ	ウ
①	寒流	寒流	寒流
②	寒流	寒流	暖流
③	寒流	暖流	暖流
④	暖流	寒流	寒流
⑤	暖流	寒流	暖流
⑥	暖流	暖流	暖流

問2 図1中のカ～ケのいずれかの地点に関する、次のAとBの間に答えなさい。

A. 次の図2の①～④は、図1中のカ～ケのいずれかの地点における雨温図である。

地点キの雨温図としてもっとも適切なものを①～④から一つ選び、マークしなさい。

58



(国立天文台編『理科年表 2022』により作成)

図2

B. 次の文章は、ケッペンの気候区分に基づいて、前ページの図2の①～④のいずれかの雨温図の特徴を読み取ったものである。文章中の空欄に入るもっとも適切なものを図2の①～④からそれぞれ一つ選び、マークしなさい。 59 ・ 60

まず、降水量の多い時期から降水パターンを確認し、年降水量と乾燥限界値とを比較した。次に、最寒月の平均気温の値を確認し、①～④はいずれも、乾燥帯気候(B)ではなく、寒帯気候(E)でもないと考えた。

さらに、最寒月の平均気温の値では、59は $18^{\circ}\text{C}$ 以上になっており、熱帯気候(A)である一方、他の3つの雨温図では $-3^{\circ}\text{C}$ 以上 $18^{\circ}\text{C}$ 未満になっており、温帯気候(C)であると考えた。また、温帯気候(C)であると考えた3つの雨温図を比較すると、60は夏の最少雨月(月降水量が最少の月)の降水量が $30\text{mm}$ 未満であることに加え、最多雨月の降水量が最少雨月の降水量の3倍以上となっており、地中海性気候(Cs)と考えた。

問3 次の表は、人口、および一人当たり国民総所得を示しており、表中のX～Zはオーストラリア、韓国、ベトナムのいずれかの国である。X～Zと国名との組み合わせとでもっとも適切なものを①～⑥から一つ選び、マークしなさい。 **61**

表

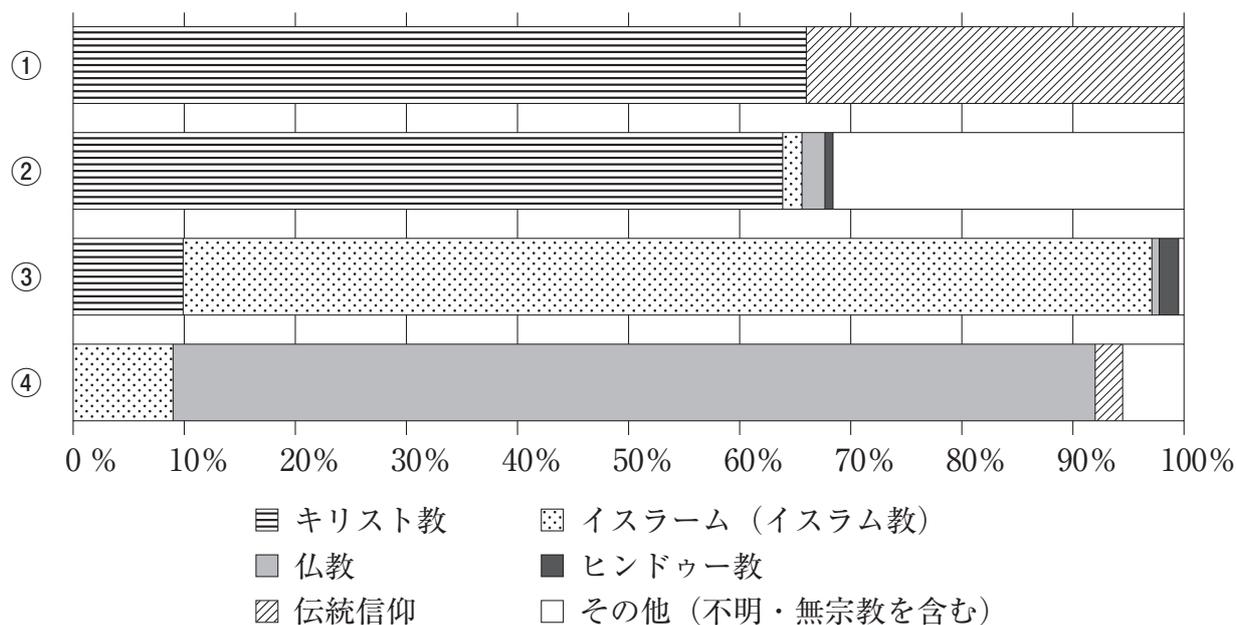
国	人口（2020年） （単位：万人）	一人当たり国民総所得（2019年） （単位：ドル）
X	9,734	2,590
Y	5,127	33,790
Z	2,550	55,100

（『データブック オブ・ザ・ワールド 2022年版』により作成）

	X	Y	Z
①	オーストラリア	韓国	ベトナム
②	オーストラリア	ベトナム	韓国
③	韓国	オーストラリア	ベトナム
④	韓国	ベトナム	オーストラリア
⑤	ベトナム	オーストラリア	韓国
⑥	ベトナム	韓国	オーストラリア

問4 次の図3の①～④は、図1中の地点サ～セを首都とするいずれかの国であり、図はそれぞれの国々の宗教別構成<sup>\*</sup>)を示している。地点シを首都とする国に当てはまるものを **62** に、地点セを首都とする国に当てはまるものを **63** に、それぞれ①～④から一つ選び、マークしなさい。

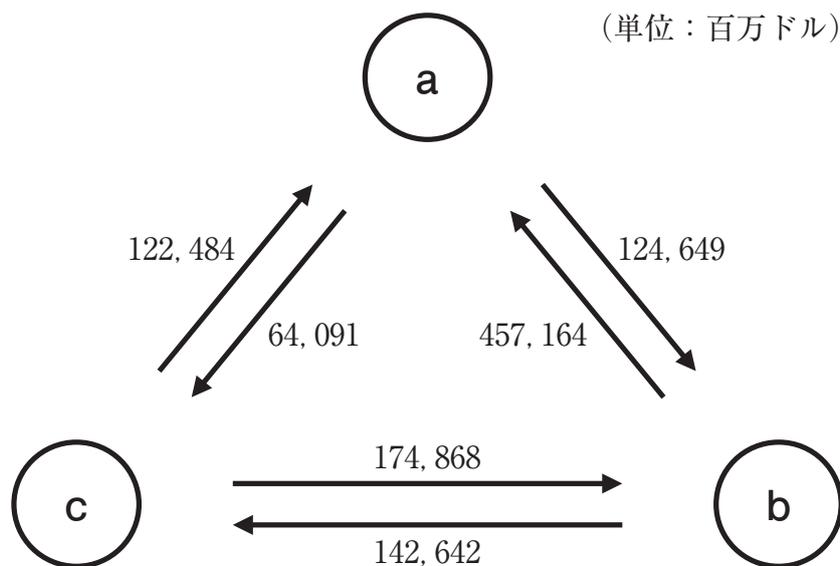
\*2005年，2006年，2010年のいずれかの値。



(『データブック オブ・ザ・ワールド 2022年版』により作成)

図3

問5 次の図4は、2020年における貿易額を示しており、図中のa～cはアメリカ合衆国、中国、日本のいずれかの国である。a～cと国名との組み合わせとして最も適切なものを①～⑥から一つ選び、マークしなさい。 **64**



(『データブック オブ・ザ・ワールド 2022年版』により作成)

図4

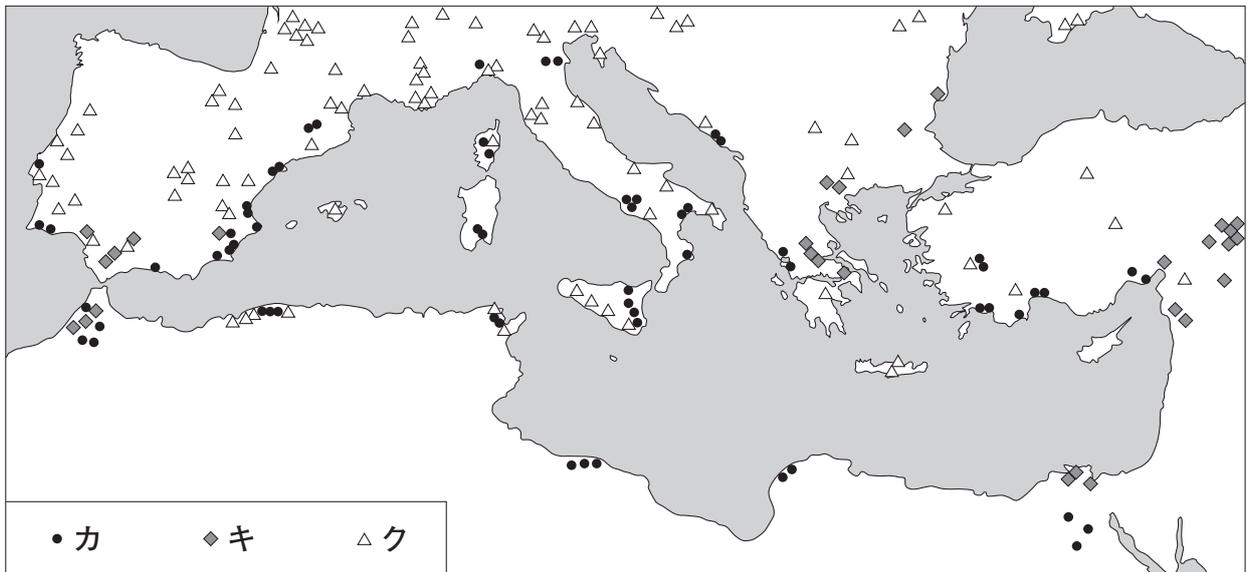
	a	b	c
①	アメリカ合衆国	中国	日本
②	アメリカ合衆国	日本	中国
③	中国	アメリカ合衆国	日本
④	中国	日本	アメリカ合衆国
⑤	日本	アメリカ合衆国	中国
⑥	日本	中国	アメリカ合衆国

〔Ⅲ〕 地中海地域に関する以下の問1と問2に答えなさい。解答番号は 65 ~  
71

問1 次の文章と図1を見て、以下のA～Cの間に答えなさい。

地中海では、古くは船舶による人びとの往来が活発であった。その往来には、ア年間を通じて吹く貿易風のほか、イ地中海を環流する海流などが巧みに利用されていた。沿岸域で広く産出される石灰岩は、ウ伝統的な家屋にみられる白壁の建築材料に利用されてきた。風化した石灰岩は、エテラロッサとよばれる土壌となってこの地域を特徴づけている。

また、オ沿岸域では気候を活かした農業が古くから行われてきた。しかし、伝統的な農業経営は一部の地域に残るものの、スペインのバレンシア地方におけるオレンジ栽培のように、多くの地域では灌漑の普及や都市化によって農業生産の商業化や専門分化が進行している。



(『Diercke Weltatlas, 2009』により作成)

図1

A. 文章中の下線部ア～エについて、誤っているものを①～④から一つ選び、マークしなさい。 65

- ① ア    ② イ    ③ ウ    ④ エ

B. 文章中の下線部オについて説明した文として誤っているものを①～④から一つ選び、マークしなさい。 66

- ① 夏季の乾燥に耐えられるオリーブなどの樹木作物が栽培される。
- ② 冬季の降水を利用して小麦が栽培される。
- ③ 穀物栽培と休閑を交互にくり返す二圃式農業から発展した。
- ④ 乳牛を飼育してバターやチーズなどの酪製品を生産することが盛んである。

C. 図1中のカ～クは、柑橘類、ブドウ、綿花のいずれかの主な産地を示したものである。カ～クの農作物名として正しい組み合わせを①～⑥から一つ選び、マークしなさい。 67

	①	②	③	④	⑤	⑥
カ	柑橘類	柑橘類	ブドウ	ブドウ	綿花	綿花
キ	ブドウ	綿花	柑橘類	綿花	柑橘類	ブドウ
ク	綿花	ブドウ	綿花	柑橘類	ブドウ	柑橘類

問2 地中海沿岸には多くのリゾート地が発達し、世界各地から観光客を集めている。また、絶景の島々や世界遺産を巡る船旅も盛んである。ある船旅に関する旅程図(図2)を見て、以下のA~Cの間に答えなさい。

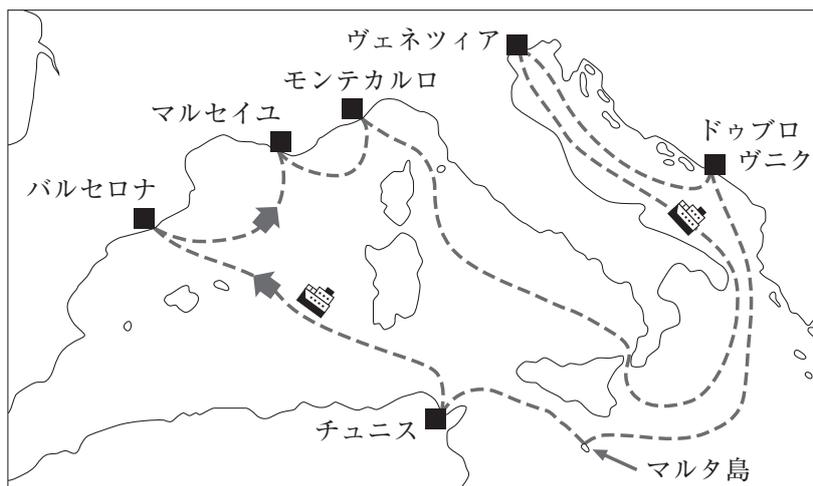
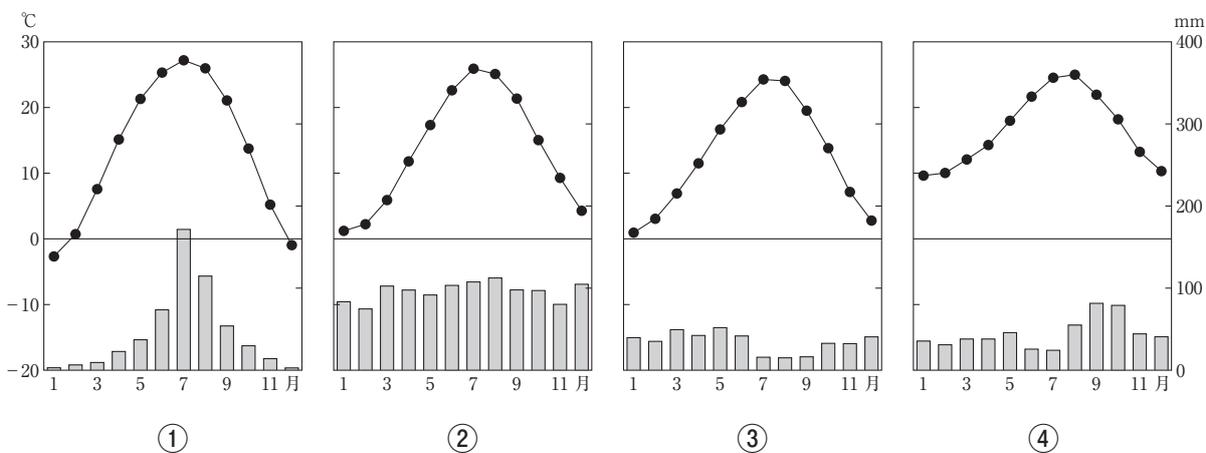


図2

A. 次の①~④の雨温図は、船旅の発着港であるバルセロナと、バルセロナとほぼ同じ緯度上にあるニューヨーク、ペキン(北京)、アンカラのいずれかのものである。このうちバルセロナの雨温図として適切なものを一つ選び、マークしなさい。

68



(「気象庁ホームページ」により作成)

B. 次の表1は、この船旅で巡る地中海沿岸の4か国（イタリア・クロアチア・スペイン・チュニジア）の年間観光客数と観光収入（2009年と2019年）、在留邦人数（2010年と2020年）を示している。クロアチアに当てはまるものを①～④から一つ選び、マークしなさい。 **69**

表1

	①	②	③	④	
年間観光客数（万人）	上段：2009年	934	4,324	690	5,223
	下段：2019年	1,735	6,451	943	8,351
観光収入（億ドル）	上段：2009年	92	419	35	586
	下段：2019年	120	519	27	796
在留邦人数（長期・永住の総数）	109	12,187	165	6,903	
上段：2010年，下段：2020年	153	14,435	153	9,170	

（『データブック オブ・ザ・ワールド 2022年版』などにより作成）

C. 次の表2は、図2中に示した寄港地のいくつかについて、船旅のパフレットが紹介している文章である。寄港地モンテカルロ（モナコ）とチュニス（チュニジア）について紹介した文章を①～⑥からそれぞれ一つ選び、マークしなさい。

モンテカルロ  70      チュニス  71

表2

①	プロヴァンス地方の中心地で、旅愁を誘う国内最古の港町。港に面したレストランでのフイヤベースは旅の思い出に最適です。
②	サン・マルコ大聖堂の周辺には、サン・マルコ広場、ドゥカーレ宮殿、新政府など見所たくさん。この水の都からの出入港シーンはクルーズならではの醍醐味です。
③	イスラームの伝統を色濃く残すメディナ（旧市街）は世界文化遺産にも登録され、幾多の歴史と文化が折り重なる街。一歩足を踏み入ると、細い路地が迷路のように張り巡らされています。
④	アドリア海の真珠、と称えられる都市。オレンジ色で統一された屋根が並び旧市街は重厚な城壁に囲まれ、どこからでも絵になる光景です。1979年に世界文化遺産に登録されました。
⑤	首都バレッタは、街全体が世界文化遺産！聖ヨハネ大聖堂や騎士団長の宮殿では中世の家具や装飾、タペストリーなどが当時のままに残されています。
⑥	コートダジュールに位置し、世界中のセレブが集う高級リゾート地。カジノや高級ホテル、ブランド店のほか、かわいらしいカフェやお洒落な建造物も並び散策におすすめです。